

# Lアラート 警戒レベルと地図化対応の変更点

一般財団法人 マルチメディア振興センター  
Foundation for MultiMedia Communications

2019年11月27日

# 目次

- |                                  |            |
|----------------------------------|------------|
| 1 背景                             | P.2        |
| 2 「避難勧告等に関するガイドライン」の改定に伴う対応      | P.3        |
| 3 「Lアラート情報の地図化」に伴う対応             | P.4        |
| <b>4 XML下位バージョン及び他フォーマットへの変換</b> | <b>P.7</b> |
| 5 スケジュール（案）について                  | P.9        |

## ■ 2019年3月29日改定「避難勧告等に関するガイドライン」に伴う対応

- 警戒レベルの導入

「防災情報を5段階の警戒レベルにより提供することなどを通じて、受け手側が情報の意味を直感的に理解しやすいものとし、住民の主体的な行動を支援」することを目的に導入。

- 警戒レベル5に対応した「避難指示(緊急)」より上位の発令の導入

「警戒レベル4に避難勧告、避難指示(緊急)、警戒レベル5に災害発生情報を位置付け、避難のタイミングを明確化」することを目的に導入。

## ■ 「Lアラート情報の地図化」に伴う対応

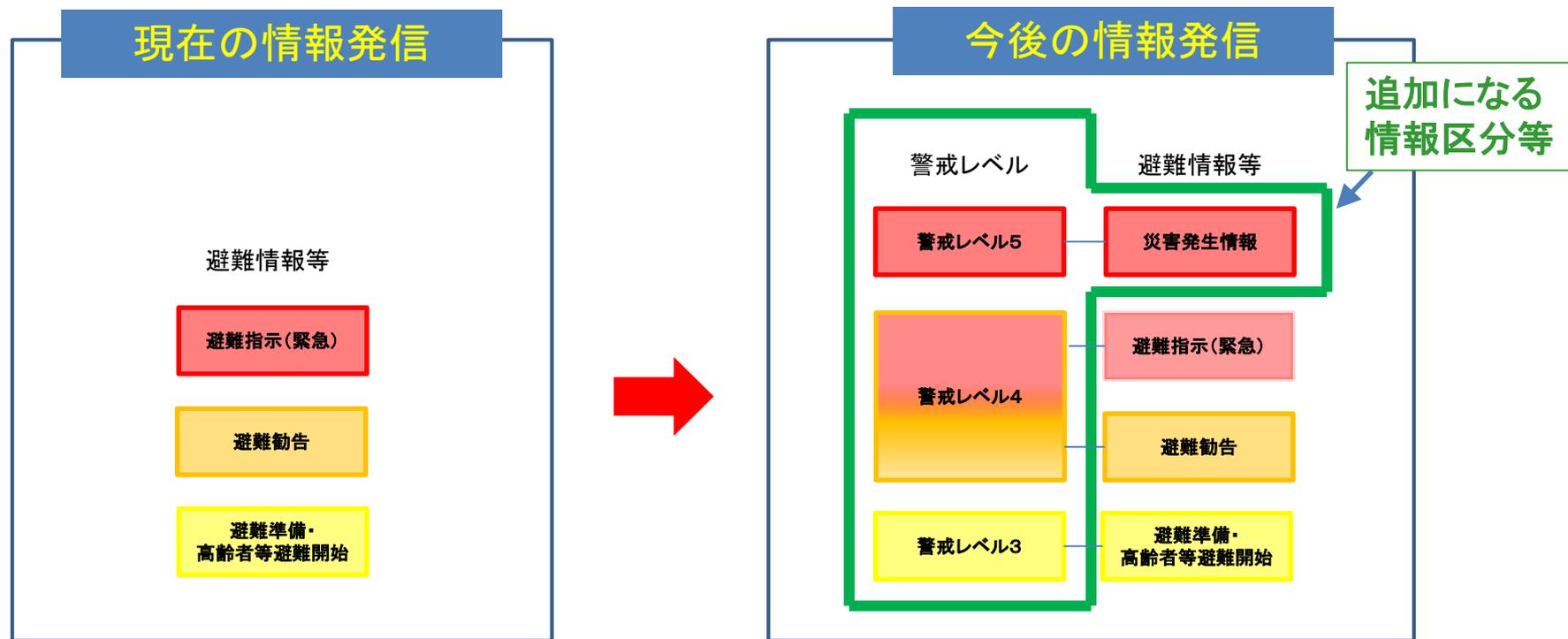
総務省が2016年度より取り組んでいる「Lアラート情報の地図化システムの標準仕様策定」につき、2018年度で標準仕様(案)が示された。

2019年度「Lアラートを活用した災害対応支援システム構築に関する実証」において、実証対象都道府県の防災情報システムに「Lアラート情報の地図化システムの標準仕様(案)」に基づいた実装を行う予定となっている。

## 2 「避難勧告等に関するガイドライン」の改定に伴う対応

### ■ 2019年3月29日改定「避難勧告等に関するガイドライン」に伴う対応

- 「警戒レベル」  
新しい情報として、新規に要素を追加する。
- 「避難指示(緊急)の上位の発令」  
避難情報等の取り得る値に「災害発生情報」を加える。



### 3 「Lアラート情報の地図化」に伴う対応

#### ■ 「Lアラート情報の地図化」に伴う対応

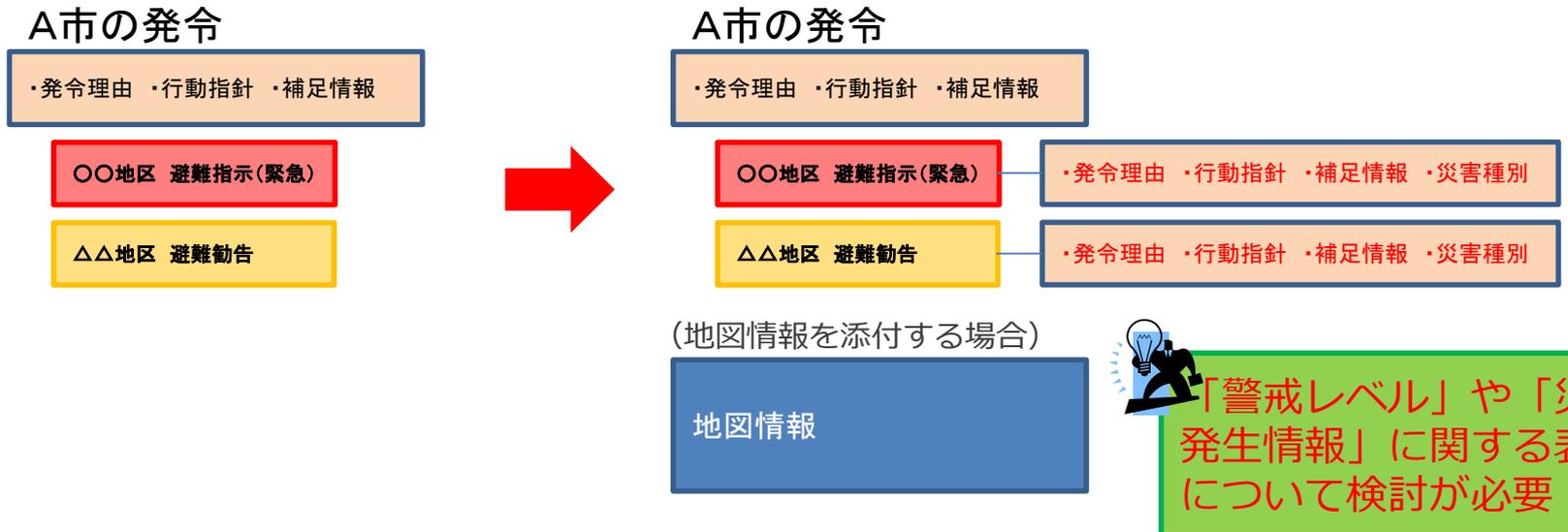
- 地図情報を添付するための要素を追加

※地図情報を添付しない場合には当該要素は省略される。

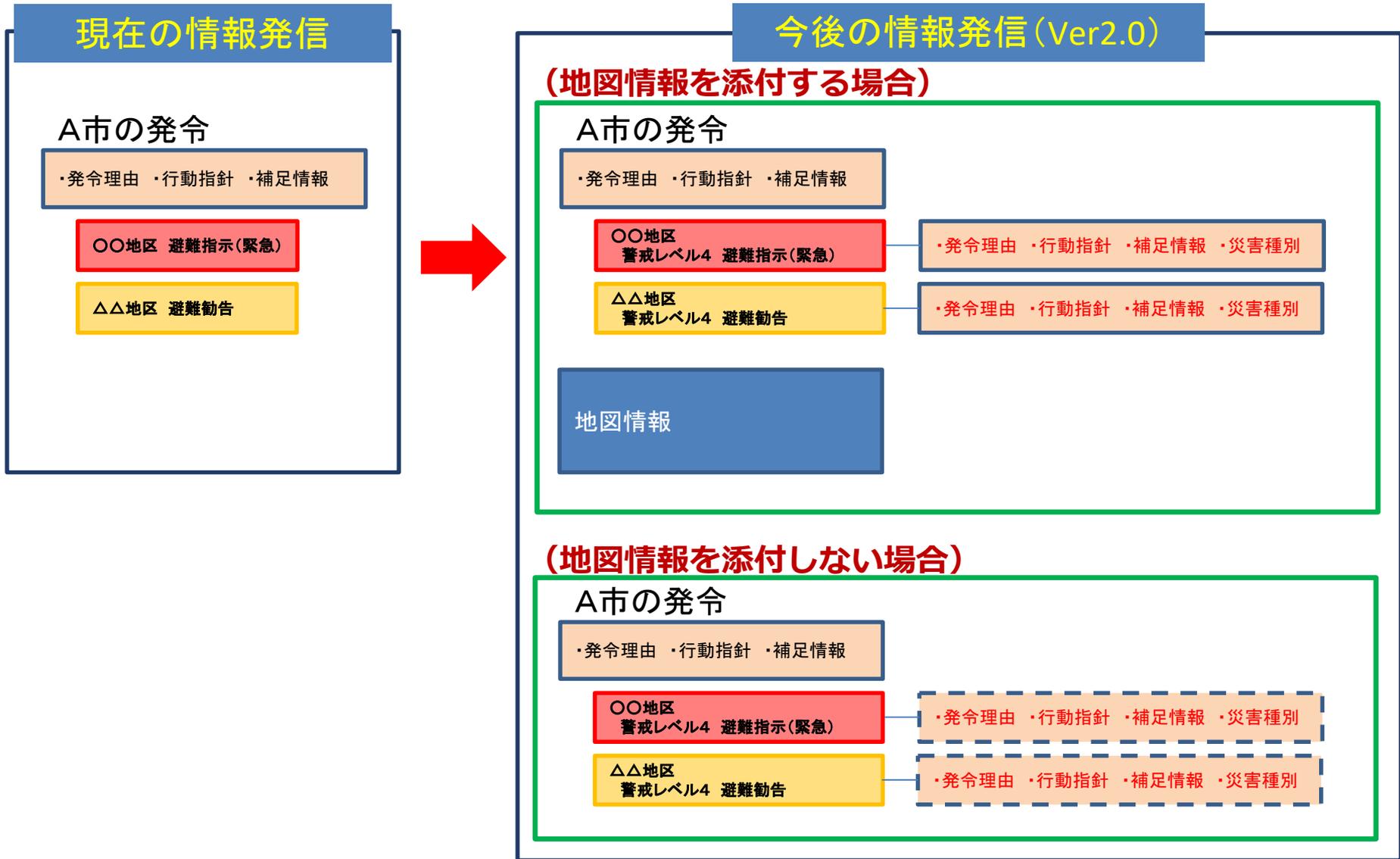
- 地図化に伴う表現力強化のための要素を追加

- 「災害種別」設定用に要素を追加(発令地区別)
- 発令理由、避難行動指針、補足情報を発令地区毎に設定する要素を追加  
(現バージョンは、市町村単位での設定。)

※設定は任意だが、地図情報を添付する場合は設定することを推奨。



# <参考> 2つの案件を合わせた発信イメージ



# <参考> XMLのイメージ

現在のXML(避難勧告の場合)

```
<edxIde:xmlContent>
<pcx_ev:EvacuationOrder>
<pcx_ev:Detail>
  <pcx_ev:Sort>避難勧告</pcx_ev:Sort>
  <pcx_ev:IssueOrLift>発令</pcx_ev:IssueOrLift>
  <!-- 対象地区(ループ構造) -->
</pcx_ev:Detail>
</pcx_ev:EvacuationOrder>
</edxIde:xmlContent>
```



取込後のXML(避難勧告の場合)

```
<edxIde:xmlContent>
<pcx_ev:EvacuationOrder>
<pcx_ev:Detail>
  <pcx_ev:AlertLevel>警戒レベル4</pcx_ev:AlertLevel>
  <pcx_ev:Sort>避難勧告</pcx_ev:Sort>
  <pcx_ev:IssueOrLift>発令</pcx_ev:IssueOrLift>
  <!-- 対象地区(ループ構造) -->
</pcx_ev:Detail>
<pcx_ev:AttachmentFiles>
  <pcx_add:File>
    <pcx_add:Caption>地図情報</pcx_add:Caption>
    <pcx_add:URI>areas_1235.json.gz</pcx_add:URI>
  </pcx_add:File>
</pcx_ev:AttachmentFiles>
</pcx_ev:EvacuationOrder>
</edxIde:xmlContent>
```

添付された地図情報を参照するための記述

地図情報を添付する場合、緑字で示した各要素が記述される。

添付された  
地図情報

```
<edxIde:contentkeyword>
  <edxIde:valueListUrn>ev:attachementPath</省略>
  <edxIde:value>areas_1235.json.gz</edxIde:value>
</edxIde:contentkeyword>
<edxIde:nonxmlContent>
  <edxIde:mimeType>xxx/x-topo+json+gz</省略>
  <edxIde:digest> ~ </edxIde:digest>
  <edxIde:contentDate>~地図データ~</省略>
</edxIde:nonxmlContent>
```

# 4 XML下位バージョン及び他フォーマットへの変換



## ■ XML下位バージョンへの変換

Lアラートを流通する情報を最新のXMLバージョンとするには、情報発信者(自治体)側システムと情報伝達者側システム共に、最新のXMLバージョン対応が必要である。

ただし、最新のXMLバージョンに対応するには、移行期間が必要となることから、当面の間、下位バージョンへの変換配信を行う方針とする。下位バージョンへの変換配信を終了する時期については、全ての情報発信者(自治体)側システムが最新のXMLバージョンへの移行が完了した時点で、情報伝達者側システムの移行状況を考慮し、作業部会で検討した上で、諮問委員会に諮ることとする。

なお、以下に示すように、住民の安心安全に繋がる情報発信及び情報伝達のためにも、情報発信者(自治体)、情報伝達者共に、最新のXMLバージョンへの移行をお願いしたい。

- 2019年3月29日改定「避難勧告等に関するガイドライン」に伴う対応  
「警戒レベル」については、住民への伝達情報に加える事とされており、下位バージョンのXML要素には該当する要素(警戒レベル)が無いことから、住民への伝達情報に加える事となっている要素(警戒レベル)を発信及び受信する事が出来ない。  
また、現行及び古いバージョンで発信及び受信している情報発信者及び情報伝達者に、住民の安心安全に必要な情報を追加した最新のXMLバージョンでの発信及び受信に移行していただく事にも繋がる。
- 「Lアラート情報の地図化」に伴う対応  
「地図情報添付サポートのための要素」「地図化に伴う表現力強化のための要素」については、下位バージョンのXML要素には該当する要素が無く、地図情報を活用した情報発信及び情報伝達に繋がらないと思われる。  
また、地図情報を活用した情報発信及び情報伝達に繋げるためにも、最新のXMLバージョンでの発信及び受信に移行していただく必要があると思われる。

## 4 XML下位バージョン及び他フォーマットへの変換



### ■ 他フォーマット(TVCML、HTML)への変換

今回のXML仕様改定で「追加要素等」を変換する為の項目が無いこと、2021年9月30日でサポート停止となることから、追加要素等の変換は行わない方針とする。

(当該フォーマット利用者は順次XMLに切り替え中)

# 4 XML下位バージョン及び他フォーマットへの変換



## 【XML変換対応表】

FLG: 発信されたXML各要素が変換により失われるか否かで記入。

発信XMLバージョン	配信フォーマット	FLG	補足説明	
Ver2.0 (警戒レベル有) (地図情報有)	XML	Ver2.0	○	
		Ver1.5以前	※1	
	TVCML		△	変換可能な要素のみ配信
	HTML		△	変換可能な要素のみ配信
Ver2.0 (警戒レベル有) (地図情報無)	XML	Ver2.0	○	
		Ver1.5以前	※1	
	TVCML		△	変換可能な要素のみ配信
	HTML		△	変換可能な要素のみ配信
Ver1.5以前	XML	Ver2.0	○	Ver2.0の要素無しで配信Ver1.5以前で配信する場合と同じ
		Ver1.5以前	○	現在と同様に配信
	TVCML		○	現在と同様に配信
	HTML		○	現在と同様に配信

※1: Lアラートを流通する情報を最新のXMLバージョンとするには、情報発信者（自治体）側システム及び情報伝達者側システム共に、最新のXMLバージョン対応が必要である。  
 ただし、最新のXMLバージョンに対応するには、移行期間が必要となることから、当面の間、下位バージョンへの変換配信を行う方針とする（下位バージョンに変換可能な要素のみ配信）。  
<下位バージョンへの変換配信を終了する時期についてはスライド7に記載>

## 5 スケジュール（案）について

2019年6月27日	Lアラート運営諮問委員会で対応案及びスケジュール説明
2019年7月11日	Lアラート運営諮問委員会作業部会で説明
2019年7月24日	今後の対応スケジュールを利用者に通知
2019年10月10日	仕様公開
2019年10月24日	技術セミナー開催
2019年10月31日	Lアラート運営諮問委員会作業部会で変更につき説明
★2019年11月27日	Lアラート運営諮問委員会で変更につき説明
2019年12月中旬	テストノードリリース (適合検査の受付開始)
2020年4月初旬	本番ノードリリース (発信可能な都道府県より順次本番開始) ※緊急速報メール発信支援機能の楽天モバイル対応版もリリース予定。



一般財団法人

マルチメディア振興センター

**Foundation for MultiMedia Communications**